

平成29年度 1学年英語科 年間指導計画および評価計画

育てたい生徒像	年度末の目標	①基本的な英語を聞いて大意を把握し、教師の指示通り動くことができる。 ②スピーチ、スキットなどで初歩的な英語を用いて、自分の考えなどを話して伝えることができる。 ③簡単な自己紹介などで、まとまった内容を英語で書くことができる。 ④初歩的な英語（英検5級程度）を聞き取ることができる。 ⑤初歩的な語句や文（英検5級程度）を読んで理解できる。
素直な気持ちで、前向きに学習する人		

☆評価規準と評価の材料（場面・方法・頻度）☆

将来生きていく上で身につけさせたい力	評価規準		主な評価の材料	観点【通知表】
	このために1年生の英語の学習において身につけさせたい力			
知らないことに対しても前向きに向き合うことができる	聞く	知らない語があっても英語を聞こうとすることができる	年間を通じて繰り返される以下の活動状況の観察と記録 教師やCDの英語を聞く	Ⅰ コミュニケーションへの 関心・意欲・態度
誰とでもコミュニケーションを取ることができる	話す	活動のルールを守り、誰とでも会話できる	英語による発話の状況 ・会話練習 ・ペアワーク ・インタビューワーク ・スピーチ、スキット ・Bingoゲーム	
周囲と助け合いながら自分の力で何かを成し遂げる	全て	ペアやグループで協力しながら自らもきちんと課題に取り組む	学習成果の記録と集約 ・音読練習（☆読み） ・音読筆写（文型練習） ・提出物等の課題	
繰り返し取り組むことで力として残り、力を定着させていく	全て	1回の学習で満足せず、繰り返し取り組むことができる		
わからないことは自分で調べ、問題を解決していく	全て	辞書を使って英語の例文や用法を理解する	例文を調べふせんを貼る 冊子に記入など辞書に関する取り組み	
自分を振り返り前向きに改善させる	書く	授業終わりの振り返りを十分に、前向きに改善させていく	自己評価カードに対する取り組み	
他人とコミュニケーションを取り会話を続けられる	話す	友達やALTからの質問に英語で答え、1文付け足し質問できる	ALTとのパフォーマンステスト (学期1回程度)	Ⅱ 表現の能力
プレゼンテーション能力を身につける	話す	絵や写真を見て、簡単な英語で説明できる		
正しい発音で、まとまった英語が話せる	読む話す	英語の音声と内容を伝えることを意識して、教科書の音読ができる	教科書の音読テスト(学期1回程度)	
自分の考えをもち、他人に伝えることができる 自由英作文で適切な表現ができる(特に都立入試で役立つ)	話す 書く	既習の文型や語法、適切な文章形式をふまえて、英文を書くことができる 即興で英語を3文以上話せる	発表形式のスピーチ等(学期1回程度) 即興スピーチ(年1回程度)	
リスニング問題で正確に答えることができる	聞く	必要な情報を、正確に聴き取ることができる	定期テスト等のlistening問題	Ⅲ 理解の能力
リスニング問題で英文をメモできる(特に都立入試で役立つ)	聞く書く	発音した単語や英文1文程度を正確に書き取ることができる	単語テスト、書き取りテスト	
リスニング問題で正確に答えを書ける(特に都立入試で役立つ)	聞く話す	質問や呼びかけや指示などの英語を聞いて、適切な反応ができる	ALTとのパフォーマンステスト	
自分が聞いたことを要約・説明できる	聞く	中1程度の英文を聞いて概要を理解し、日本語で簡単にまとめることができる	定期テスト等の聞き取り問題	
自分が見たことを要約・説明できる	読む	中1程度の英文を読んで概要を理解し、日本語で簡単にまとめることができる	定期テスト等の読解問題	
自由英作文で適切な表現ができる(特に都立入試で役立つ)	話す書く	基本的な語彙を理解し、適切な表現として使用することができる	定期テスト等の語彙の確認問題	Ⅳ 言語や文化に ついての 知識・理解
自由英作文で適切な表現ができる(特に都立入試で役立つ)	話す書く	正しい語順や文型、語法など基本的な文法事項をふまえ、場面や状況に応じた適切な表現を選択することができる	定期テスト等の文型・文法問題	
自由英作文で自分の考えを表現できる(特に都立入試で役立つ)	全て	自分の生活や日本の文化について、英語で表現するための基礎となる知識がある	教科書や言語活動の題材 発表活動の取り組みなど	
自由英作文で自分の考えを表現できる(特に都立入試で役立つ)	全て	外国の文化や歴史、社会などについて理解を深め、自分の意見を述べるることができる		